

## 文字でのやりとりは、ふだんの会話とどちらがう？

インターネットを使って、日ごろから友だちと文字でのやりとりをしている人も多いのではないのでしょうか。文字でのやりとりには、ふだんの会話とちがう特ちょうがあり、上手に使えるようになるためにはその二つのちがいを理かいしておく必要があります。

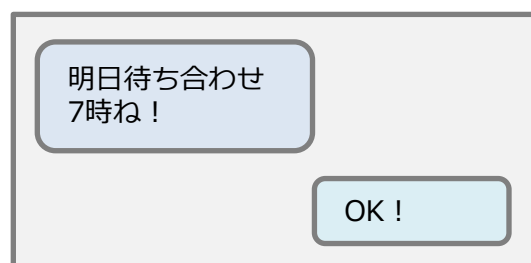
### 文字でのやりとりは、情報(じょうほう)を伝えるのに便利！

文字でのやりとりのいいところは、情報を正かくに伝えられることです。顔を合わせての会話では聞きまちがいなどで情報がちゃんと伝わらないことがあります。文字でのやりとりではそうした心配はありませんし、もし忘れてしまっても後からかくにんすることもできます。

聞きまちがいが起きやすい、このような会話も……

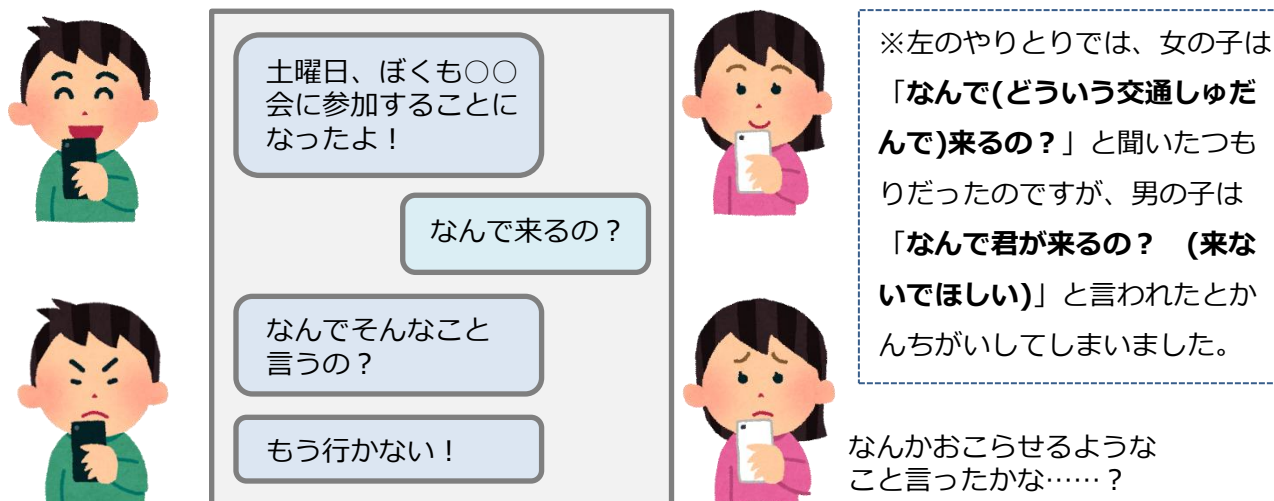


文字にすると正かくに伝わります



### 文字だけで気持ちを伝えるのはむずかしい

私たちはふだんだれかと顔を合わせて会話するとき、言葉の中身だけで相手の気持ちをはんだんしているわけではありません。相手の顔の表じょうや声の調子、身ぶり手ぶりなどもまじえて、相手が何を伝えたいかをはんだんしています。そのため、そのような情報のない文字でのやりとりでは、気持ちを伝えるのがむずかしく、ごかいがうまれやすいのです。



文字でのやりとりと、ふだんの会話のちがいを頭に入れ、文字でやりとりするときは相手のごかしいところがないか、必ずかくにんしてからメッセージを送るようにしましょう。